

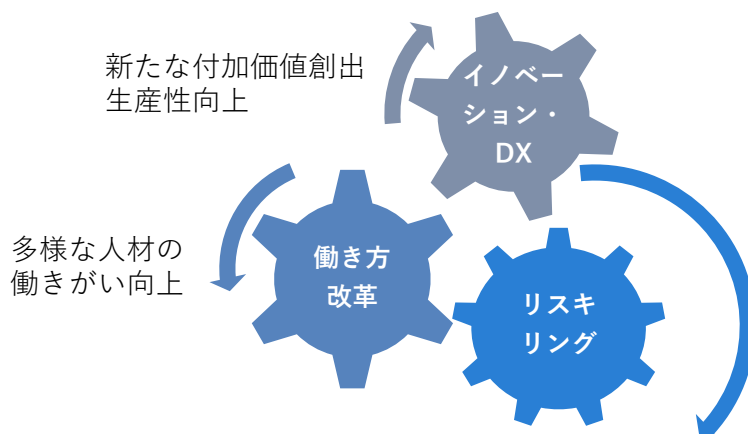
令和6年度人的資本経営の推進について (人的資本・リスクリング・働き方改革・女性活躍) 県事業の紹介

令和6年6月

広島県商工労働局
人的資本経営促進課

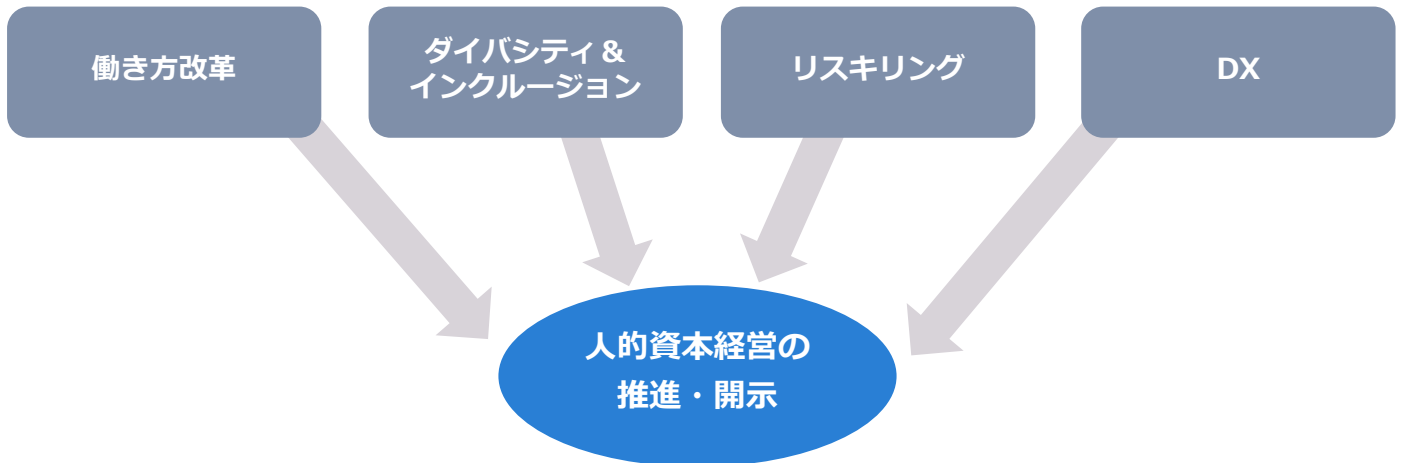
1. 県の取組

- 県では、人口減少や技術の進展による産業構造の変化に対応するため、
 - ① **多様な人材**が働きがいをもってチャレンジできる環境づくり（**働き方改革**）
 - ② デジタル技術等を活用した**イノベーション・DX**による生産性の向上
 - ③ それを支える人材を育てる**リスクリング**の推進に取り組んでいる。



2. 今後の県施策の方向性

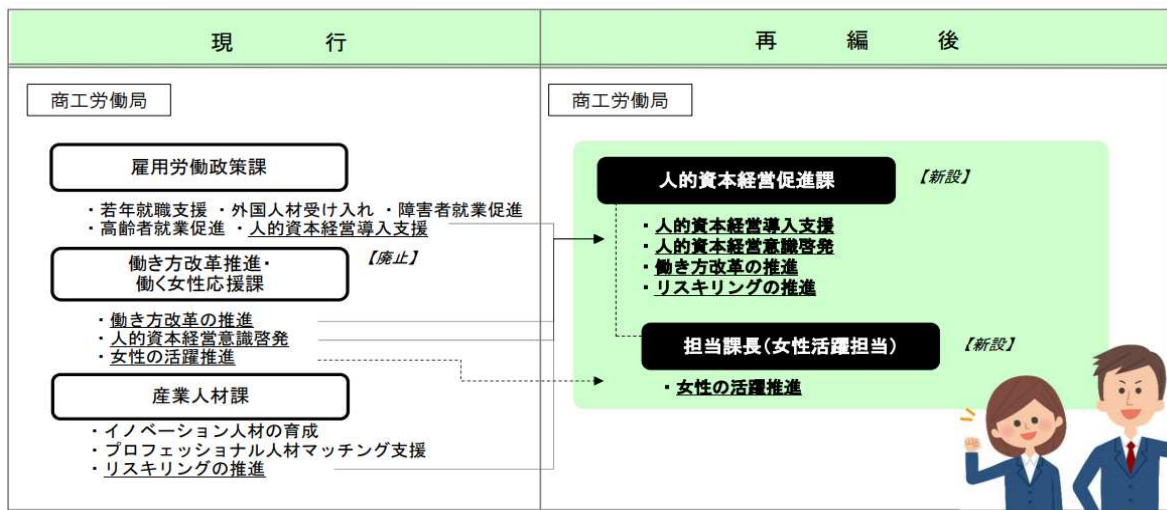
- 「働き方改革」や「ダイバーシティ＆インクルージョン」「リスクリング」「DX」といった、これまでの取組を「人的資本経営」として経営戦略と一体化させることで、企業価値はさらに向上。



3. 広島県の組織改正

◆ 県内企業の価値向上に向けた人的資本経営の導入支援

◇ 県内企業の価値向上に向け、企業が人材に対して積極的に投資を行う「人的資本経営」の導入促進を図るため、リスクリングや働き方改革、女性の活躍推進などの関係施策を集約し、人への投資に関する施策を総合的に展開できるよう、「**人的資本経営促進課**」を新設する。



4. 令和6年度 人的資本経営促進事業について

■ 令和6年度の事業方針（2本柱）

① 意識啓発事業

➢ 機運醸成・情報発信

人的資本経営の推進に関する意識啓発のための経営者向け
セミナーの開催等

② 人的資本経営研究会の運営

➢ 人的資本経営の導入支援

人的資本経営・情報開示の最新動向・成功事例の共有・習得等を目的とした
企業向けワークショップの開催

➢ 開示指標の標準化支援

人的資本情報に関連する標準的な開示指標の体系化や開示ツールの開発等



5

4. 令和6年度 人的資本経営促進事業①【意識啓発】

人的資本経営推進セミナー

- 県内企業の経営者や人事労務担当者に対し、人的資本経営とその具体的な取組手法に関して、テーマ別に意義やメリット及び実践ノウハウの理解を促進するためのセミナーを開催する。

対象者	県内企業の経営者層、人事・労務担当者等 各回100人程度	
開催回数 / 時期	年5回 / 7月：4回（A～D）、11月：1回（E）	
開催方法	【A】【E】リアル＆オンライン開催	【B～D】オンライン開催
テーマ	【A】 人的資本経営の理解 【B】 多様な働き方（副業・兼業） 【C】 リスキリング 【D】 女性活躍 【E】 人的資本経営の実践	
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有識者等による講演 ・ 企業事例の紹介 ・ 有識者等・企業ゲストによるトークセッション ・ 国や県の支援事業の紹介 など 	



詳細はこちら



4. 令和6年度 人的資本経営促進事業②【意識啓発】

企業コミュニティ（イクボス同盟ひろしま）の活動支援 （経営者等交流イベント）

- イクボス同盟ひろしまメンバーを中心とした県内企業の経営者及び管理職層を対象に、人的資本経営の取組の着手または加速のためのきっかけ作りの場として、交流型イベントを開催する。

対象者	イクボス同盟ひろしま加盟メンバー及び県内企業の経営者等 30人（30社）
開催回数 / 時期	年3回 / 11月～1月
開催方法	広島市内会場
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組ノウハウや先進事例の共有 ・ 取組の課題解決に向けた相談・情報交換 ・ 取組アイデアの創出 など

4. 令和6年度 人的資本経営促進事業【研究会の運営】

人的資本経営促進事業（研究会の運営）

- 人的資本経営の最新動向や先行事例、実践的なノウハウを共有・習得するため、県内企業を集めた「人的資本経営研究会」を令和5年度から立ち上げおり、令和6年度も会員企業を随時募集予定。
- また新たな取組として、人的資本に関する開示指標の標準化支援を通じて、多くの中小企業が人手不足の中でも、人材獲得力を強化できるよう、支援を実施

参加対象・定員	経営者、人事担当者等
開催時期	4月以降～
開催方法	広島市内会場＆オンライン開催
プログラム	<p>広島県 人的資本経営研究会とは 広島県商工労働局が事務局を務める、人的資本経営の促進を目的としたコミュニティです</p> <p>■体制図</p> <p>• 企業向けのワークショップの開催（先進事例の共有等） • 人的資本情報に関連する標準的な開示指標の体系化や開示ツールの策定等</p> <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/252/06jinteki-workshop.html</p> <p>広島 人的資本経営</p>

4. 令和6年度 人的資本経営促進事業③【社内環境整備】

新 規

働きがい向上取組加速補助金

- 働きがい向上の取組の加速を後押しするため、取組の課題解決に効果のある実践的な研修及び取組の効果検証を行うための調査に必要な経費の一部を補助する。

補助対象企業	働きがい向上取組実施企業のうち、取組効果の実感がない県内中小企業50社程度
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働きがい向上の加速や課題解決に効果のある研修※¹の実施に係る経費（※1：県が指定する民間専門機関が提供する研修メニューから選択） ・ 働きがい向上の取組の効果検証のための調査※²の実施に係る経費（※2：県が指定する民間専門機関が提供する調査）
補助率	3 / 4 （補助上限61.5万円）
スケジュール	申請受付開始：6月下旬頃（予定）

※ ヒントひろしま（<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hint/>）にて募集開始をお知らせします。（6/28頃を予定）

4. 令和6年度 リスキリング推進支援事業①【機運醸成】

リスキリング推進宣言制度

- 県内企業等が、社内だけではなく、対外的にもリスキリングに取り組むことを宣言することで、県内でのリスキリング推進の機運の向上を図る。

■ 対象

広島県内に本社、本店、支店又は事業所等を有する法人及び協同組合等
※県外本社企業については、広島県内の事業所単位での登録も可能

■ メリット

- 企業イメージの向上
- 県HP等の広報媒体への露出による企業認知度の向上
- 県の各種支援制度の有効活用
 - ITパスポート取得支援補助金の補助要件
 - 人材開発支援助成金活用支援補助金の補助要件
- 宣言企業向けイベントへの参加 など

宣言企業
287社
(R6.5.17現在)

4. 令和6年度 リスキリング推進支援事業②【実践支援】

ITパスポート取得支援補助金

- 社会人に共通して必要とされるデジタル基礎知識について、国家試験であるITパスポート試験を通じて従業員等に習得させようとする場合に、合格者数に応じて経費の一部を補助する。

■ 補助対象者

以下の要件を全て満たす企業等のうち、リスキリング推進宣言を行っているもの
(要件) ・ 県内に本社や支社等を有すること (県内勤務の方が対象)
・ 法人税法上の普通法人又は協同組合等、
若しくはこれらが加入する産業支援団体等であること

■ 対象経費・補助限度額

－ 資格手当補助

対象経費：県内企業等が従業員等へ試験合格に際し支払った資格手当
対象者・金額：試験に合格した役員（大企業除く）及び従業員
最大20,000円/人（大企業は最大10,000円/人）

4. 令和6年度 リスキリング推進支援事業③【実践支援】

人材開発支援助成金活用支援補助金

- 県内で勤務する従業員等を対象としたリスキリングを行う際に、人材開発支援助成金を活用する場合の申請事務等を社会保険労務士に委託する事業に要する経費の一部を補助する。

■ 補助対象者

以下の要件を全て満たす企業等
(要件) ・ 県内に本社や支社等を有すること
・ 人材開発支援助成金制度における対象要件を満たすこと
・ リスキリング推進宣言企業であること

■ 対象経費

人材開発支援助成金（人への投資促進・事業展開等リスキリング支援コース）活用の際、訓練実施計画届と支給申請届の申請業務の外部委託で、社会保険労務士に支払った報酬のうち、
・ 広島労働局へ申請する申請書類及び添付資料等の作成に要する経費
・ 広島労働局への代行申請に要する経費

■ 補助率・補助限度額

補助率：4/5、補助限度額：50万円

4. 令和6年度 リスキリング推進支援事業④【実践支援】

新規 リスキリング推進のための評価・処遇制度導入支援

- 企業におけるリスキリングの効果的な推進と従業員の働きがい向上に向けて、従業員がリスキリングにより習得した知識・スキルを活かす機会の提供や業務に活かしたことを評価や処遇に反映させる社内制度の導入を支援するための研修・ワークショップ等を実施。

	セミナー	研修・ワークショップ（個別相談付き）
対象者	県内企業の経営者層・人事労務担当者・リスキリング推進担当者等 100人程度	リスキリングに取り組む企業、職務（ジョブ）ベースの人事制度や職務給の導入を検討している県内企業 30社程度
開催回数 / 時期	年1回 / 8～9月頃	年1回 / 9～10月頃（個別相談：10月～1月頃）
開催方法	オンライン	広島市内会場（個別相談：オンライン・メール等）
プログラム	リスキリング推進における評価・処遇の必要性やメリット等の全体像を理解する ・講演 など	リスキリング推進と連動したジョブ型人事制度（職務給等）の導入に必要なノウハウを習得する ・講義 ・先進企業の事例紹介 ・モデルケースを用いた制度導入ワークショップ ・自社での導入検討に向けた疑問・課題解決のための専門コンサルタントによる個別相談

4. 令和6年度 リスキリング推進支援事業⑤【実践支援】

その他（リスキリング関連）

➤ リテラシー習得コンテンツの提供 **新規**

従業員等にITパスポートの取得までは求めている宣言企業に対して、デジタルリテラシーの習得が可能な動画等のコンテンツを制作・提供

➤ スキル等習得に向けた伴走コンサルティング **新規**

民間ノウハウを活用し、「必要スキル等の見える化」「スキル等習得」という2ステップの取組を一連で伴走支援

➤ 企業コミュニティの形成 **新規**

先進事例やノウハウ等の情報共有や、企業間で意見交換などが行える場として、宣言企業等を対象にしたコミュニティイベントを開催

各回の設定テーマはリスキリング実践における課題項目から選定することで、参加者に課題解決のきっかけになるような情報を共有していく予定

4. 令和6年度 女性活躍促進事業（全体像）

【取組Ⅰ】

女性活躍の取組着手に向けた経営者の動機付け

～ 経営者に対し、女性活躍やダイバーシティ経営についての理解と実践を促し、女性活躍推進の取組着手に向けた動機付けを行う。

【取組Ⅱ】

女性活躍の取組定着に向けた自律的な取組促進

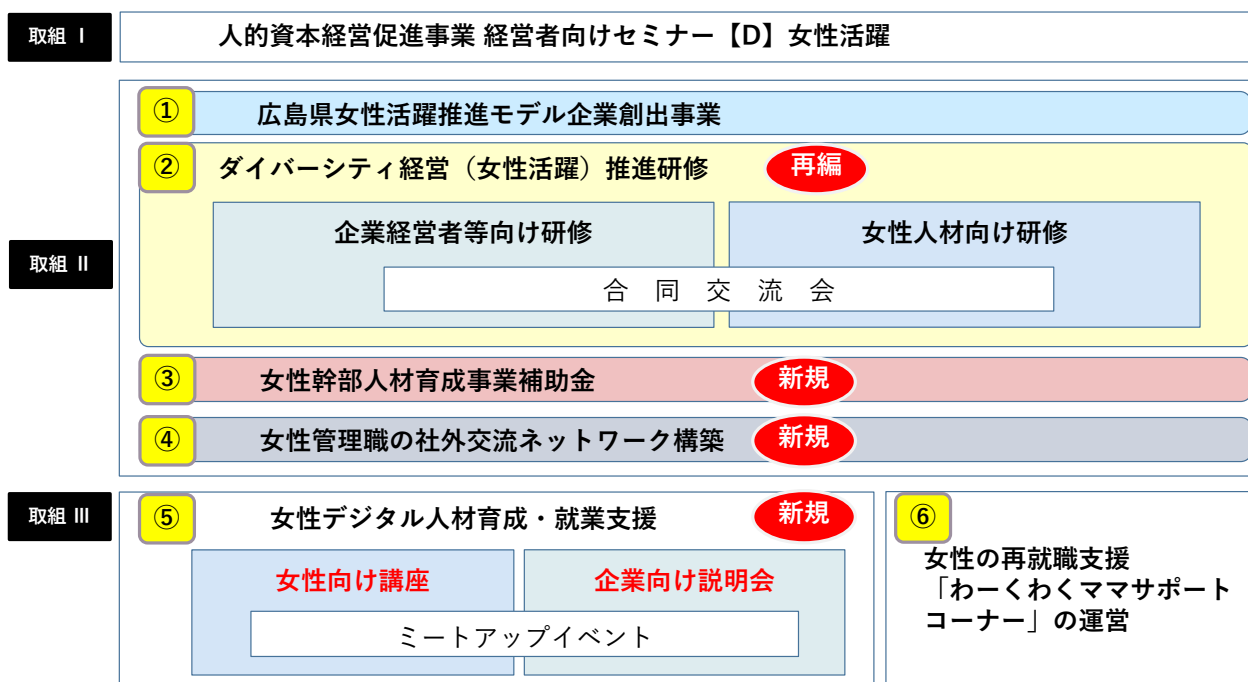
～ 女性活躍推進の基盤である「制度（ハード）」「教育（ソフト）」「企業文化（ハート）」の各実践を支援し、真の「ダイバーシティ経営」型へ後押しする。

【取組Ⅲ】

ポストコロナの多様な働き方の促進・キャリア形成支援の取組(女性の再就職)

～ 女性離転職者に対し、非正規から正規雇用、あるいは成長分野へのキャリアチェンジを支援し、県内企業の人材採用につなげる。

4. 令和6年度 女性活躍促進事業（全体像）



4. 令和6年度 女性活躍促進事業①

広島県女性活躍推進モデル企業創出事業

- 広島県の女性活躍をけん引する「モデル企業」を創出するため、広島県女性活躍推進アドバイザーを活用し、令和5年度まで複数年にわたり、企業の個別課題に応じたアドバイスや取組のサポート等の伴走支援を実施してきた。
- 令和6年度は、モデル企業の取組過程や成果を見える化した事例集を作成し、他の県内企業への普及を図る。

支援取組企業	県内企業9社
作成時期	10月頃（ホームページ「Hintひろしま」に掲載）
令和5年度までの支援内容	<p>○広島県女性活躍推進アドバイザーによる伴走支援（アドバイス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍の取組計画を作り取組を進める中で、ノウハウの不足等により、効果発現や取組の定着に至っていない企業に対し、個別支援により、取組の定着を促すとともに効果を発現させることで、県内の女性活躍をけん引するモデル企業の創出を行う。 <p>○出前講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍に取り組むにあたっての各企業の課題に合わせ、出前講座を実施。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーのフォローアップ（知識・知見の強化） ・アドバイザースキルアップ研修の実施（年1回） ・広島県女性活躍推進アドバイザー事業顧問によるアドバイザー支援



4. 令和6年度 女性活躍促進事業①【参考】

広島県女性活躍推進モデル企業創出事業

支援取組企業／9社（事例集掲載予定企業）



（令和5年度時点）

企業名	所在地	業 種	従業員数	うち女性
リライアンス・セキュリティ(株)	広島市	警備業	231	12
(株)マエダハウジング	広島市	建設業	83	34
(株)プロケアしまなみ	尾道市	介護看護事業	99	73
(株)タイヨー	広島市	廃棄物の運搬・処理及び各種リサイクル業務	93	31
(株)リョーコーテック	広島市	鉄構造物、産業機械の設計、製図、技術計算	67	18
三鬼化成(株)	広島市	合成樹脂専門商社	79	29
(株)ネクストビジョン	広島市	システム開発	104	26
東洋電装(株)	広島市	制御盤製作及びシステム開発	78	23
八千代工業(株)	広島市	針製品・手芸用品・文具・玩具の企画・製造・販売	134	78

4. 令和6年度 女性活躍促進事業②

再編 ダイバーシティ経営（女性活躍）推進研修

- 経営者層・人事労務担当者・管理職層を対象に、女性活躍推進の基盤である、両立支援や人材育成など制度（ハード）、日々のマネジメントによる教育（ソフト）、安心して意欲高く働き続けられる企業風土（ハート）の環境整備に向け、先進企業事例を基に実践に必要な知識やノウハウの習得支援を行う。
- 県内企業の女性人材（管理職候補等）を対象に、管理職に必要な知識やスキル等を習得する機会を提供するとともに、管理職昇進へのモチベーションを向上させる研修を開催する。

	企業経営者等向け研修	女性人材向け研修
対象・定員	県内企業等の経営者、人事・労務担当者等、100名程度	女性人材（管理職候補等）、50名程度
開催時期	9～10月 全2回	8～10月 全4回
開催方法	オンライン 又は オンライン・会場開催のハイブリッド	会場開催
研修プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 講師による基礎講演（ハード、ソフト、ハート等の知識、ノウハウ） 先進企業による事例発表 講師と先進企業によるパネルディスカッション 	<ul style="list-style-type: none"> 講師による基礎講義 グループワーク、グループディスカッションを通じた意見交換、実践練習 社外ネットワークの構築 
合同交流会	○対象：企業経営者等向け研修参加者：25名程度、女性人材向け研修参加者：50名程度 ○開催時期・方法：11月13日（水）（全1回）、会場開催 ○プログラム：研修で学んだ内容を踏まえたグループディスカッション等を通じ、組織や役職を超えた交流を図る。	

4. 令和6年度 女性活躍促進事業③

新規 女性幹部人材育成事業補助金

- 女性活躍促進に取り組む企業等を増やすため、企業における役員を含む女性幹部の育成を目的とした企業等への補助制度を創設

対象	従業員数が概ね301名以上の県内に本社又は本店を置く企業等
受付期間	令和6年5月15日～令和6年9月30日（随時受付） ※予算上限額に達した時点で受付を終了
事業期間	交付決定後～令和7年3月31日 ※申請後1か月後を目途に交付決定
内容	○女性従業員を幹部として育成するために企業等が作成する女性幹部人材育成計画を実行するに当たって必要となる経費の一部を補助 【人材育成の例】 <ul style="list-style-type: none"> 行政や民間が実施する研修や講座等への参加 大学、大学院及び研究機関等への入学や講座の受講 新たに人事コンサルタント等を活用した女性幹部候補者への伴走型支援 ○補助率 4／5 ○補助上限額 1社当たり1,000千円



- (1) 県内に本社・本店を置いていること
 (2) 下記の区分ごとの「常時使用する従業員の数（※）」を満たす企業等であること。

主たる事業として営んでいる業種	常時使用する従業員の数
製造業、建設業、運輸業及びその他の業種（次の業種を除く）	301人以上
ゴム製品製造業（自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く）	901人以上
卸売業	101人以上
サービス業（次の3業種を除く）	101人以上
ソフトウェア業又は情報処理サービス業	301人以上
旅館業	201人以上
小売業	51人以上
その他法人	
医療法人、社会福祉法人	301人以上
学校法人	301人以上
財団法人（一般・公益）、社団法人（一般・公益）	上記業種分類に基づき、その主たる業種に記載の従業員の数以上
特定非営利活動法人	
法人税法（昭和40年法律第34号）第2条第7号に規定する協同組合等	

※ 「常時使用する従業員」とは、労働基準法第20条の規定に基づく「予め解雇の予告を必要とする者」を意味します。また、会社役員は予め解雇の予告を必要とする者に該当しないため、「常時使用する従業員」には該当しないものとします。

4. 令和6年度 女性活躍促進事業④

新規

女性管理職社外交流ネットワーク構築事業 次世代女性リーダーネットワークひろしま「WE-Hubひろしま」

- 業種横断的な交流により、互いに知見や刺激を得る相互メンタリング、第一線で活躍する経営者等との交流を通じて財産となるネットワークを構築する。

対 象	次の全ての要件を満たし、企業の推薦を受けた者（30名程度） ・ 常時使用する従業員の数が301名以上の企業の女性管理職（部長・課長級） ・ 概ね10年以内に幹部への登用が期待される者
募集締切	令和6年6月11日
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 定例会+交流会 経営者等による講演、グループワークの進捗報告・最終発表。定例会後に講師や参加者間での交流会を実施。 ● グループワーク 8人程度のグループで、小テーマによるアクティブラーニング（最終定例会での発表に向けて、議論の進め方やメンバーの役割等についても自主的に決定。） ● 体験型交流会 女性活躍の先進的取組を行う企業への視察を兼ねた交流会を実施し、知見を得るとともに、参加者間の交流を促進する。 ● オンライン配信 ・ グループの枠を超えた短時間の交流(ランチタイムを予定) ・ 参加者によるショートスピーチ、幅広い分野の経営者等の講演



4. 令和6年度 女性活躍促進事業⑤

一部新規

女性デジタル人材育成・就業支援

- 子育て世代の女性や、雇用形態及び業種転換を志向する女性等に対し、eラーニングを基本としたプログラムを開催し、デジタルスキル習得を促すことで、希望する労働移動の実現を支援する。
- 県内企業の経営者等に対し、女性が学んだスキルを活かせる就労及び柔軟な働き方の実現を図るための企業向けプログラムを開催する。
- 就職意欲が高い講座受講者を対象に、県内企業とのマッチング支援を行う。

	女性向けプログラム	企業向けプログラム
対象・定員	事前カウンセリングで適性を確認した女性、80名程度	県内企業の経営者・人事労務担当者等、100名程度
開催時期	7～1月頃	6～12月頃
開催方法	eラーニングを基本に開催	オンデマンド配信
内容（案）	参加者のキャリアプランを明確にする共通講座とデジタルスキルを学べる選択講座（23講座から自由に選択）を用意 【選択講座のモデルコース】 <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルマーケティングコース ・ オンライン広報・コンテンツ制作コース ・ ビジネス効率化スキルコース 	【内容（例）】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性等が各講座を受講することにより得られるスキル ・ デジタルスキルを有する人材の価値、必要性 ・ 子育て世代女性の多様な人材の潜在能力の活かし方 ・ 短時間勤務からフルタイム勤務に移行する人材育成 等
ミートアップイベント	○ 対象：プログラム参加者：50名程度、県内企業等の経営者、人事・労務担当者等：50社程度 ○ 開催時期・方法：12月（2回）、集合型とオンライン型のハイブリッド開催 ○ 内容：就職を希望する女性と県内企業等が出会い、就職につながる機会を提供する。	

4. 令和6年度 女性活躍促進事業⑥

女性の再就職支援「わーくわくママサポートコーナー」の運営

- 再就職を希望する子育て世代の女性や雇用形態又は業種転換を目指す女性等の再就職に向け、きめ細やかなコンサルティングやキャリア形成に配慮した支援を行う。

対象	再就職を希望する子育て世代の女性、雇用形態又は業種転換を目指す女性 等
事業内容	<p>○相談対応・情報提供 相談員（キャリアコンサルタント）を配置し、キャリアコンサルティング、就職活動のノウハウ等に関する相談、仕事と暮らしの両立相談、保育所情報など子育て支援情報等を提供するとともに、キャリアコンサルティングにおいて、成長分野等へのキャリアチェンジや学び直しへの意識啓発等の情報提供を行う。（WEB相談窓口においても、常設相談窓口と同じサービスを提供。） また、別途実施する女性デジタル人材・育成就業支援事業の参加者の事前カウンセリング、伴走支援等を実施する。</p> <p>○託児料支援の実施 就職活動がスムーズに進み、早期就職に結びつくよう、就活時における託児料を支援する。 ・対象者：「しごとプラザ マザーズひろしま・ふくやま」の利用者 ※雇用保険対象外の者（雇用保険の待機期間中の者は除く。） ・内 容：就職活動時に子のための託児等サービスを利用した時、そのサービス利用のために負担した費用に相当する額を助成する。</p> <p>○広報活動の充実 わーくわくママサポートコーナーの対象者は随時入れ替わっているため、随時コーナー周知の広報を実施していく。</p>



※わーくわくママサポートコーナーは今年度中にリニューアルし、名称変更予定。

働き方改革・女性活躍取組サポートサイト「ヒントひろしま」



各支援事業の詳細・募集開始等については、随時、県ホームページ「ヒントひろしま」に掲載します。

取組成功のヒントがここに!! 今すぐアクセス!!

ヒントひろしま



<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hint/>

※「ヒントひろしま」は人への投資に関する幅広い情報をワンストップで発信するポータルサイトとして、令和6年8月頃にリニューアル予定です。



【お問合せ】
広島県商工労働局人的資本経営促進課
TEL:082-513-3340